

ひがしめや
弘前市東目屋地区では地域おこし協力隊を 1 名募集します

詳しい活動内容は裏面をご覧ください

りんごの里で あなたの力が 必要です



募集中 令和2年～6月30日(月)

弘前市東目屋地区

世界自然遺産・白神山地の玄関口とも言える東目屋までは弘前駅から車で約30分。リンゴを中心とした一次産業が盛んなエリアです。三十三霊場二番札所として知られる多賀神社（清水観音）や映画のロケ地になるような豊かな自然と四季によって異なる美しい景色があります。



春～東目屋の小中学生らによる田植え



夏～毎年弘前ねぶたの合同運行に参加



秋～収穫に地元農家は忙しくなる



冬～小学生らのスキー教室

東目屋地区のりんごや野菜の ブランディングと広報活動

魅力や情報の発信。長年の課題であった地元のりんごをブランディングし、県外へ販売。地区外からのツアーを企画し、交流推進。

地域団体・地域住民と連携した地域おこし

販路創出を目的としたイベントの企画・開催。地域コミュニティのネットワークづくり。地元の子どもたちへの課外教育振興。

■ 問い合わせ先

〒036-8551 青森県弘前市大字上白銀町 1-1 弘前市企画部企画課 人口減少対策担当

TEL : 0172-40-7121 (直通) E-Mail: kikaku@city.hirosaki.lg.jp

WEB: <http://www.city.hirosaki.aomori.jp/oshirase/jouhou/higashimeyaokoshi.html>



募集要項はこちらから！

弘前市東目屋地区とは？

弘前市の中心市街から車で約30分。世界自然遺産・白神山地に近く、豊かな自然に囲まれた東目屋。西目屋村と隣接しており、11の町会に約600の世帯数があります。多くの住民はりんごの生産に携わり、この地域のりんごは「山の林檎」とも言われ、地元では高い評価があります。近年は空き家問題や高齢化、人材不足、耕作放棄地などの問題が増え始めています。



活動内容 ～知る人ぞ知るりんごの里をブランディングでメジャーに!!～

公民館及び地域団体事務局を拠点とし、「楽しいね!! 東目屋実行委員会」のメンバーとして地域のブランディングや住民たちと一緒に地域おこし活動に取り組んでいただきます。

■東目屋地区のりんごや野菜のブランディングと広報活動

HPなどを作成し、魅力のPR発信



多賀神社。東目屋のシンボル。
京都の清水寺を模して造られた

農業体験ツアーなど交流の推進



東目屋の農作物を買い付けに関
西から訪れる人も！

行列のできるりんごや特産品



JAつがる弘前青年部・東目屋支部。
りんご販売に力を入れる

■地域団体・地域住民と連携した地域おこし

- ・IT教育やスポーツ教育などの課外教育振興
- ・地域コミュニティのネットワークづくり



東目屋の魅力を再確認するため
に行ったワークショップ

- ・賑わい創出を目的としたイベントの企画・開催
- ・地域の問題を解決するための活動



毎年8月に開催される清水大祭で
は子ども向けの相撲大会を企画



地域の子どもは塾に通うことが
難しいため、塾を試験的に実施

楽しいね!!東目屋実行委員会

地元で楽しいことをやりたい、次世代のため地域のために集まった東目屋の20代～40代が中心となり活動している地元ラブな集まりです。りんご農家や大工、自動車整備士など、さまざまなメンバーが在籍。みなさんと楽しいことを続けていけば、地域が盛り上がると思っています。ぜひご応募ください。お待ちしております！

